

# 第 30 回宮城県・仙台市障害者スポーツ大会

兼 第 22 回全国障害者スポーツ大会選考会

## 開 催 要 綱

### 1 目 的

スポーツを通じて体力の維持・増進を図り、明朗快活かつ積極的な性格と協調精神を養い、明るい生活の形成に寄与するとともに、県民・市民との交流により、障害者に対する深い理解と関心の高揚を期し、もって障害者の社会参加促進に資することを目的とする。

### 2 名 称

第 30 回宮城県・仙台市障害者スポーツ大会

### 3 主 催

宮城県／仙台市／一般社団法人宮城県障害者スポーツ協会／  
一般社団法人仙台市障害者スポーツ協会

### 4 共 催（予定）

社会福祉法人宮城県障がい者福祉協会／社会福祉法人仙台市障害者福祉協会  
宮城県知的障害者福祉協会／一般社団法人宮城県手をつなぐ育成会  
仙台市知的障害者関係団体連絡協議会／みやぎ精神障害者スポーツ推進協議会  
N P O 法人仙台市精神保健福祉団体連絡協議会

### 5 主 管

第 30 回宮城県・仙台市障害者スポーツ大会実行委員会  
一般財団法人宮城陸上競技協会／仙台市陸上競技協会／宮城県卓球協会  
一般財団法人宮城県水泳連盟／宮城県ボウリング連盟／宮城県アーチェリー協会  
宮城県障害者卓球協会／東北身体障がい者水泳連盟／みやぎ障害者フライングディスク協会  
社の都アーチェリークラブ／宮城ボッチャ協会／宮城県障害者スポーツ指導者協議会ボッチャ部会

### 6 協 力（予定）

公益社団法人宮城県医師会／一般社団法人仙台市医師会／公益社団法人宮城県柔道整復師会  
東北学生陸上競技連盟／一般財団法人宮城県水泳連盟学生委員会／東北福祉大学  
仙台大学／東北文化学園大学／仙台白百合女子大学／仙台青葉学院短期大学／  
仙台保健福祉専門学校／仙台リゾート&スポーツ専門学校／仙台医健・スポーツ専門学校／  
宮城県障害者スポーツ指導者協議会／仙台市障害者スポーツ指導者協議会

### 7 後 援（予定）

宮城県教育委員会／仙台市教育委員会／公益財団法人宮城県スポーツ協会  
仙台市スポーツ協会／社会福祉法人宮城県社会福祉協議会  
社会福祉法人仙台市社会福祉協議会／ 河北新報社／朝日新聞仙台総局／  
産経新聞社東北総局／毎日新聞仙台支局／読売新聞東北総局／日刊スポーツ新聞社東北総局  
 仙台放送局／ TBC東北放送／ 仙台放送／ マイテレビ／ KHB東日本放送／ **Date fm**  
J : COM 仙台キャベツ／ fm1777／ラジオ 3 FM 7 6.2／ エフエムたいはく株式会社

### 8 協 賛

協 賛 各 社

## 9 開催日程及び競技会場

| 競技・種目       | 大会名称                                  | 日程       | 会場                          | 対象                      |
|-------------|---------------------------------------|----------|-----------------------------|-------------------------|
| ポッチャ        | 第2回宮城県障害者ポッチャ大会（北部大会）（☆1）             | 4月23日（土） | 美里町トレーニングセンター               | 身体（肢体不自由）               |
|             | 第2回宮城県障害者ポッチャ大会（南部大会）（☆1）             | 4月30日（土） | 佐藤記念体育館                     |                         |
|             | 第2回仙台市障害者ポッチャ大会（☆2）                   | 5月14日（土） | 仙台市宮城野体育館                   |                         |
| サウンドテーブルテニス | 第24回宮城県・仙台市障害者卓球大会                    | 5月15日（日） | 仙台市宮城野体育館                   | 身体（視覚）                  |
| アーチエリー      | 第30宮城県・仙台市障害者スポーツ大会<br>－アーチエリー競技大会－   | 5月22日（日） | 仙台市宮城野体育館<br>アーチエリー場        | 身体（肢体・聴覚・内部※）           |
| ボウリング       | 仙台市知的障害者ボウリング大会（☆2）                   | 5月14日（土） | タイトーステーションボウリング<br>グールバース仙台 | 知的                      |
|             | 宮城県知的障害者ボウリング大会（☆1）                   | 5月22日（日） | コロナキャットボウル仙台                |                         |
| 卓球          | 第24回宮城県・仙台市障害者卓球大会                    | 5月29日（日） | 仙台市宮城野体育館                   | 身体（肢体・聴覚）・知的・精神的        |
| フライングディスク   | 第30回宮城県・仙台市障害者スポーツ大会<br>－フライングディスク大会－ | 5月29日（日） | シエルコムせんだい                   | 身体（肢体・視覚・聴覚・内部※）・知的・精神的 |
| 陸上競技        | 第30回宮城県・仙台市障害者スポーツ大会<br>－陸上競技大会－      | 6月5日（日）  | 弘進ゴム<br>アスリートパーク仙台          | 身体（肢体・視覚・聴覚・内部※）・知的・精神的 |
|             | 第32回東北身体障がい者選手権水泳競技大会                 | 6月5日（日）  | セントラルスポーツ宮城<br>G21プール       |                         |
| 水泳          | 第26回宮城県・仙台市知的障がい者水泳大会                 |          |                             |                         |
|             |                                       |          |                             |                         |

【注】 ☆1 宮城県代表選手選考会（仙台市以外の居住者のみ出場可能）。

☆2 仙台市代表選手選考会（仙台市居住者のみ出場可能）。

※ 内部障害は、ぼうこう又は直腸機能障害のみ

## 1.0 競技種目・競技方法・競技規則・障害区分

- (1) 競技種目・競技方法・競技規則・障害区分は、各競技大会要項のとおりとする。
- (2) 競技はアーチェリーとフライングディスク、ボッチャを除き、次の年齢区分で競技を行う。なお、年齢区分の基準日は4月1日とする。
  - 1) 身体障害：1部（39歳以下）、2部（40歳以上）
  - 2) 知的障害・精神障害：少年の部（19歳以下）、青年の部（20歳から35歳）、壮年の部（36歳以上）

## 1.1 表彰

- (1) 各競技大会とも、原則として各組、障害区分、年齢区分ごとに1位から3位までに入賞した選手にメダルを授与する（組に異なった障害区分または年齢区分がある場合は、その区分による）。ただし、各組・各障害区分又は年齢区分において、出場数が3名以下の場合は、1位のみを表彰する。
- (2) 新型コロナウイルス感染症の感染拡大のため、各競技大会での表彰は実施せずメダル等は後日送付する。

## 1.2 大会出場資格

- (1) 宮城県内に現住所を有する2022年4月1日現在、満12歳以上の者で、身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳の交付を受けた者。もしくはその取得の対象に準ずる障害のある者及び主催者が認めた者。ただし、申込時に施設や学校等に入所及び通所並びに通学する者は、その所在地から出場できるものとする。
- (2) 各競技大会要項の障害区分に該当する者で、大会出場に際して、健康上特に問題のない者。
- (3) 選考会の重複出場はできないものとする。ただし、団体競技において県又は市代表決定戦にて敗退した選手の個人競技への出場は認める。

## 1.3 出場申し込み方法

出場希望者は競技種目を選択し、別紙様式の申込用紙、大会参加同意書に必要事項を記入の上、各競技大会要項に記載する申込締め切り日までに申し込み先へ提出すること。なお、申し込み締め切り以降の出場受付及び種目変更の受付は一切行わないので注意すること。

## 1.4 健康・安全管理

- (1) 出場選手の健康・安全管理については、事前に医師の診断を受けるなど、各自において十分配慮すること。
- (2) 主催者においては、大会時の傷害保険の加入と応急処置を行う以外については、一切責任を負わない。なお、競技中の負傷に対する補償は、大会において加入する保険の適用範囲内とする。普段の練習の事も含めて考えて不足と思われる際は、各自において別途加入すること。

## 1.5 個人情報の取り扱い

参加申込書に記載の個人情報は、参加受付・プログラム作成等の本大会の運営、成績の報道発表・公式ホームページ等への掲載、大会主催者からの資料送付・情報提供に使用する。また、大会出場中における映像・写真・記事・記録等への掲載権は主催者に属する。

## 1.6 その他

- (1) 大会当日における昼食・雨具等は、各自で用意すること。
- (2) 競技用具は原則として主催者で用意する。但し、卓球のラケット、アーチェリーの弓具などは各自で用意すること。また、練習に使用する用具（ボール、ウォーミングアップで使用する用具等）は各自で用意すること。
- (3) 荒天や新型コロナウイルス感染症の拡大などの不測の事態により、競技会が中止となる場合がある。なお、新型コロナウイルス感染症の状況により、規模縮小など内容を変更・調整する場合がある。

## 1.7 新型コロナウイルス感染症への対策について

行政および各競技団体等が示す新型コロナウイルス感染症対策ガイドライン等を基に大会を運営する。大会参加予定の選手・関係者においても、下記の事項を順守し、感染防止に努めること。

- (1) 来場する者全員（選手，コーチ，介助者等）が、参加2週間前から体温や体調をチェックし、体調チェックシートに記入のうえ提出すること。
- (2) 受付時、検温及び体調チェックシートにより体調の確認を行うので、担当者の指示に従うこと。
- (3) 体調がすぐれない者の会場への入場はできない。
- (4) 競技中以外はマスクを着用すること。なお、マスクは必ず持参すること。
- (5) こまめな手洗い，アルコール等による手指の消毒を行うこと。
- (6) 競技中以外は，対人距離をしっかりと確保し，大きな声での応援は控えること。
- (7) 介助者については，最小限の人数で実施すること。
- (8) 開会式および閉会式，表彰式は実施しない。競技が終了した選手から解散となる。
- (9) 新型コロナウイルス感染症の感染状況により，大会開催前又は開催中に政府・自治体等から各種要請が発出された場合は，主催及び関係者で協議のうえ，大会日程の変更又は中止等を決定する。
- (10) 各大会は無観客で実施する。
- (11) 選手控所等の利用は必要最小限とし，競技終了後は速やかに退出すること。なお，着席する場合は2席以上空けて着席すること。

## 18 全国障害者スポーツ大会派遣選手の選考

- (1) 各競技大会に出場した選手の記録（陸上競技，フライングディスクの精神の部を除く）は，全国大会の宮城県および仙台市代表選手団の派遣候補選手選考の参考記録となり，別途開催される選考委員会において，全国大会主催者（栃木県）により指定された出場競技・選手数に基づき最終決定される。ただし，全国障害者スポーツ大会開催基準要綱により，**2022年4月1日現在，満13歳以上の選手が選考対象となる。**

＜ 第22回全国障害者スポーツ大会：2022年10月29日～31日 於：栃木県 ＞

- (2) 全国大会への派遣は，仙台市内に居住する者は仙台市から，仙台市以外の市町村に居住する者は，宮城県から派遣される。ただし，申込時に施設や学校等に入所及び通所並びに通学する者は，その所在地から参加できるものとする。